

## K's labo 設立趣意

変わらないもの、変わるもの。

このことを追求していけば、“ひと”は変わり続けるという理にたどり着きます。

片や、言葉は変わらない。

変わらない言葉のアウトプットとインプットを繰り返しながら、ひとは変わり続けていくのです。

パンタレイ（万物流転）。方丈記（ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にある人とすみかと、またかくのごとし）。

このような、日本人の心の奥底に流れる思想を大切にし、さらに、自分というものがあらゆる自分以外のものとの関係性を帯びながら成り立っているという時代を超えた真理を見つめて、これからの「キャリア」の世界でお役に立ちたいと考えています。

環境変化がますます速く、大きくなっている世の中で、企業側の論理だけでなく、そして個人側の論理だけでもない、両者のパラダイムを包含して動いていくことを大切にしていきたいと思っています。

また、研究主体の学界やシンクタンク的な世界と、目の前でマインドや行動の変容を求められている実践の世界との間で生じている乖離が、未だ放置され続けていることは好ましくないと考えます。

この企業の視界と個人の視界、論理と実践、選抜された社員と広大な中間地点にいる普通の社員など、一見相矛盾した世界を正常に動かしていく姿勢は「キャリア自律」をテーマとした組織や人々が、最も意識し続けなければならないスタンスだと考えています。

さらに言えば、たとえその矛盾感を統合できなかったとしても、内向き・下向き・後ろ向きにならず、一歩踏み出し「まずはやってみる」ことを楽しめるようになりたいものです。

K's laboはこのような思いから産 - 学のブリッジ役をつとめます。

産業界では企業や団体という組織のみならずそこで働く個人の生きざま、働きざまの直接的な支援とともにインフラ（考え方、方針、制度、組織）を整え、さらにマネジメント力や

リーダーシップ力の開発に寄与したいと思います。

学術的な研究分野では、慶應義塾大学の名誉教授 花田光世先生と協働し「慶應義塾大学 SFC キャリアリソースラボ」並びに「一般財団法人 SFC フォーラム」の研究者として実践学習に役立つ知見を研究してまいります。

2013年7月1日

代表 黒川 賢一

